※保証の適用除外

この製品は保証期間内でも次のような場合、交換は有償となります。
(1)使用者の故意または不注意によって生じた故障または損傷。
(2)火災、天災、異常電圧、異常温度、異常雰囲気などの不可抗力による故障または損傷。
(3)取付位置が屋外、高温多湿など著しく不適当な場所および浴室用以外のものを浴室に取り付けた場合。
(4)液化石油ガス以外のガス、水や煮こぼれなどの液体、動植物による故障または損傷。
(5)使用上の誤り、分解、改造されたもの、取付位置の移動、落下、衝撃などによる故障または損傷。
(6)本書の提示がない場合。
(7)本書に販売店名の記入のない場合。
(8)その他製造業者の責任によらない故障または損傷。
(9)高圧ガス保安法に基づいて設置された警報器の場合。

※お願い

(1)警報器の作動確認は、付属のテストガスで点検してください。
(2)本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
(3)警報器は安全機器であり、交換期限を過ぎたものは保証いたしませんので、必ず新しいものとお取り替えください。
(4)本書は日本国内においてのみ有効です。

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口（26ページご参照）にお問い合わせください。

お客様	ご芳名 〒□□□－□□□□ ご住所 電話　　（　　）

見本

キリトリ線

Panasonic®

ガス警報器

ガス当番

LPガス用

（AC100Vコード式・有電圧出力型）

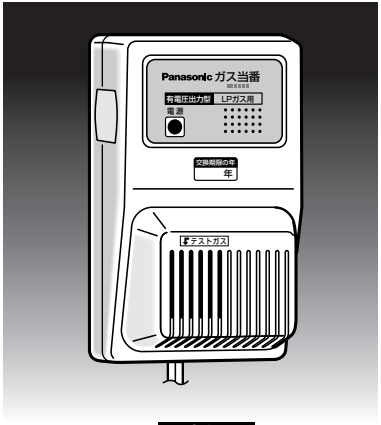
品番 SH 1274

型式 POVPOK-1

取扱説明書

保管用　保証書付き

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。**ご使用前に「2.安全のために必ずお守りください」（3〜8ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は、「販売者名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。



お客様へ

- **正常に動作するために、11・12ページの点検を6ヵ月に1回以上行ってください。**

ご使用前に

- この警報器は、液化石油ガス（LPガス・プロパンガス）用です。都市ガスには都市ガス用警報器をご使用ください。
- 使用されているガスが液化石油ガス（LPガス・プロパンガス）かどうか不明のときは、ガス会社へご確認ください。

●殺虫剤（くん煙殺虫剤・加熱蒸散殺虫剤も含む）をご使用になる前に必ず8ページをお読みください。

※この警報器は、浴室用には使用できません。
（漏電、感電のおそれがあります。）

※この警報器は、不完全燃焼および酸素欠乏による中毒防止用ではありません。

8A1 R87 00002　M1201-90112A

もくじ

警報器をご使用になる皆様へ

1. 安全に正しくお使いいただくために ——2
2. 安全のために必ずお守りください —3〜8
   - A：ガスもれにより警報ブザーが鳴ったときは あわてず次の処置をしてください。—— 3〜4
   - B：ご使用上の注意事項 —— 5〜7
   - C：殺虫剤などで警報ブザーが鳴った場合 ——8
3. 警報器の取扱方法 ——9〜10
4. 警報器の点検方法 ——11〜12
5. 交換期限 ——13
6. アフターサービスについて ——14
7. 警報器のお手入れ方法 ——15

販売店および警報器をご使用になる皆様へ

8. 各部の名称とはたらき ——16
9. 仕　　様 ——17
10. 取付位置 ——18〜20
11. 取付方法 ——21〜22
12. 保証書・警告表示へ貴店名の記入——23
13. お客様への勧告事項 ——24
14. 出力端子への接続方法 ——25
15. お客様ご相談窓口のご案内——26

1.安全に正しくお使いいただくために

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

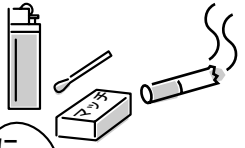
2.安全のために必ずお守りください

A：ガスもれにより警報ブザーが鳴ったときはあわてず次の処置をしてください。

⚠危険 火花などによる爆発のおそれがあります。警報ブザーが鳴っている間は、次のことは絶対しないでください。

1. 火気禁止

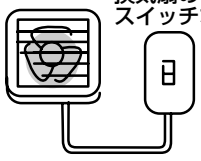
マッチ、ライターなど火気は使用しない。



火花などによる爆発のおそれがあります。

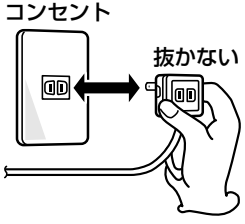
2. 触れるな

換気扇、扇風機、その他の電気製品のスイッチはさわらないでください。



3. 禁止

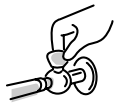
警報器の電源プラグをコンセントから抜かないでください。



A：ガスもれにより警報ブザーが鳴ったときはあわてず次の処置をしてください。

①まず、火を消してガスの元栓を閉めてください。

閉める

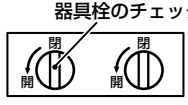


②もれたガスは空気より重いため、室内の下部にたまっています。空気が流れるようにドアや窓を開けて換気をしてください。

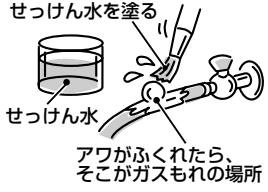
開ける

③ガスがなくなれば、警報ブザーは自動的に停止しますので、停止してからガスもれの箇所を点検してください。

調べる



注：ガスもれの原因として、点火ミス、立ち消え、器具栓が完全に閉まっていない、およびゴム管のひび割れなどが考えられます。



④警報ブザーが停止しないとき、または、警報ブザーが停止してもガスもれ箇所がわからないときは、ただちにお買い上げの販売店に連絡してください。

連絡する

2.安全のために必ずお守りください

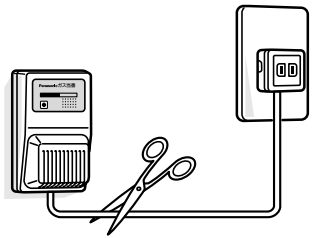
B：ご使用上の注意事項

⚠危険

1. 禁止

通電中の電源コードは切断しないでください。

〔感電や発火するおそれがあります。〕

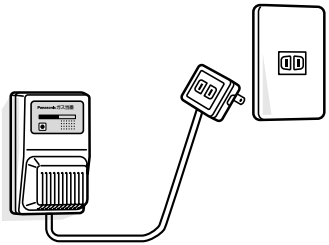


⚠警告

1. 禁止

警報器の電源プラグは常に通電しているコンセントに接続し、電源プラグは抜かないでください。

〔ガスがもれていても警報を出しません。〕



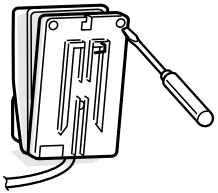
B：ご使用上の注意事項

⚠警告

2. 分解禁止

警報器は絶対に分解・改造しないでください。
また、警報器を落下させたり衝撃を与えるような取り扱いはしないでください。

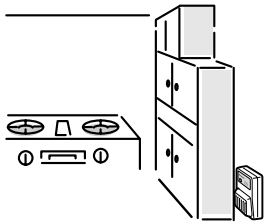
〔故障の原因となります。〕



3. 禁止

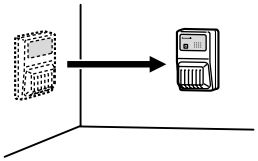
警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。

〔警報遅れの原因となります。〕



4. 移動禁止

警報器は位置を移動させないでください。
警報器の位置を変える必要が生じた場合は、お買い上げの販売店に相談してください。



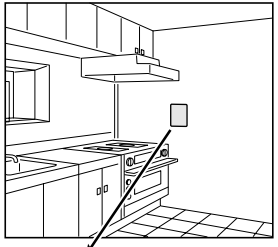
2.安全のために必ずお守りください

B：ご使用上の注意事項

⚠注意

1. **必ず行う**

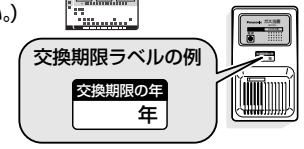
警告表示（「警報器が鳴ったら」ステッカー）をよくお読みのうえ、必ず目につく場所に貼ってください。



2. **必ず行う**

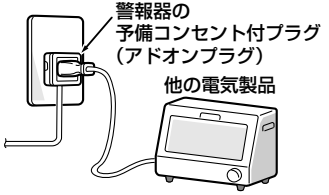
警報器の交換期限を過ぎていないか、確認してください。

（詳細は「5.交換期限」をお読みください。）



3. **必ず行う**

警報器以外の電気製品を同時にご使用になる場合は、警報器の予備コンセント付プラグ（アドオンプラグ）をご利用ください。ただし、接続できる電気製品は1500W以下です。1500Wを超えると、火災発生のおそれがあります。



C：殺虫剤などで警報ブザーが鳴った場合

⚠注意

ガスもれ以外でも次のような場合、警報ブザーが鳴ることがありますが、すぐに停止しますので警報器の電源プラグをコンセントから抜かないでください。

1.

殺虫剤（くん煙殺虫剤、加熱蒸散殺虫剤も含む）、化粧品などのスプレーを警報器の近くで使ったとき。

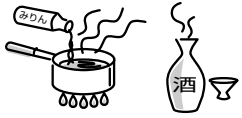
殺虫剤（くん煙殺虫剤・加熱蒸散殺虫剤も含む）を使用する前に警報器をポリ袋などで覆ってください。
使用後、換気をし必ずポリ袋などをはずして警報器を元の状態に戻してください。

2.

シンナー、ペンキなど可燃性の溶剤や塗料を警報器の近くで使ったとき。

3.

みりん、しょう油、ワイン、酒のカンの蒸気がかかったとき。



4.

濃厚なタバコの煙がかかったとき。

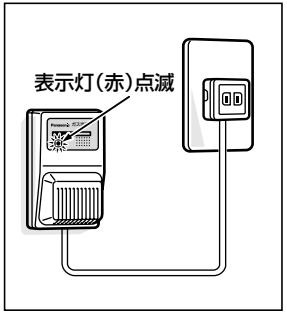
5.

生ゴミが近くに置かれたとき。

3.警報器の取扱方法

1.電源プラグを コンセントに 差し込む。

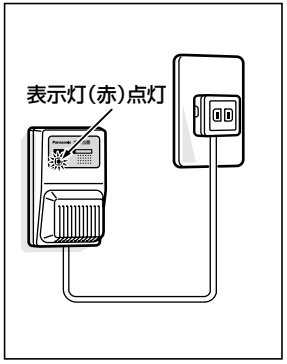
表示灯(赤)が点滅している間(約1分～2分間)は、警報器が作動状態に入る準備時間です。この時間内は、ガスがかかっても警報ブザーは鳴りません。
〔停電復帰時も同様です。〕



2.約1分～2分後 (作動状態)

表示灯(赤)が点灯に変わります。常時ガスもれ検知可能な状態となります。
作動状態には、外部出力信号(約DC6V)がでます。

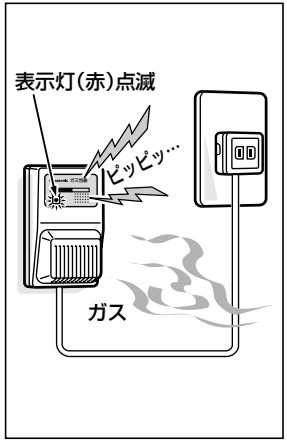
停電復帰時も同様です。点滅から点灯に変わるとき〝ピッ〟という音が出る場合がありますが、故障ではありません。



3.ガスもれをキャッチ

表示灯(赤)が点滅し、警報ブザーが鳴ります。
表示灯(赤)の点滅と同時に、外部出力信号(約DC12V)がでます。

※停電時はガスもれを検知しません。
※警報器本体は多少温かくなりますが、異常ではありません。
※日常、警報器が作動状態にあることを示す表示灯(赤)が点灯していることを確認してください。



4.警報器の点検方法

⚠警告

火気禁止　テストガスには引火性がありますので、取り扱い上火気に注意してください。

⚠注意

必ず行う　①点検後は、テストガスのキャップを確実に閉め、火気をさけてお子様の手の届かないところに保管してください。（テストガス表示）

禁止　②テストガスに毒性はありませんが、食べないでください。万一、飲み込んだ場合は、水を飲ませて吐かせてください。（テストガス表示）

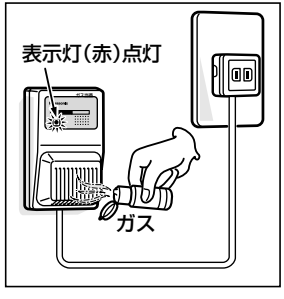
次の方法で点検することができます。

1.

表示灯（赤）が点灯していることを確かめてください。

2.

付属のテストガスのキャップを開け、警報器のガス検知部に2回～3回指でつまんでガスを吹きつけてください。



3.

表示灯（赤）が点滅し、警報ブザーが鳴れば正常に作動しています。

- しばらくすると表示灯（赤）が点灯し、警報ブザーも停止します。
- テストガスは、蒸発しますのでご使用後はキャップを閉めてください。

4.

テストガスを吹きつけても、警報ブザーが鳴らないときは、再度テストガスを吹きつけてください。

- テストガスを吹きつけすぎると警報ブザーがしばらく停止しないことがありますので、注意してください。

5.

テストガスを吹きつけても、警報ブザーが鳴らないときは、「6. アフターサービスについて」をお読みください。

5.交換期限

この警報器の交換期限は警報器本体に貼り付けられた交換期限ラベルに記載された期限内です。
交換期限がきましたら、必ず新しい警報器とお取り替えください。

●交換期限ラベルの見方

**※交換期限ラベルは西暦で記入されています。
また警報器の保証期限は交換期限ラベルに記入された交換期限になります。**

6.アフターサービスについて

1. 保　証

製品および保守点検について、添付の保証書に基づき、警報器本体に貼り付けられた、交換期限ラベルに記載された期限内を保証いたします。万一異常が生じた場合は、お求めの販売店に連絡し、保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づきお買い上げの販売店で点検または交換いたします。

2. 更　新

警報器は安全機器です。交換期限を過ぎたものは、必ず新しいものとお取り替えください。

3. 点　検

交換期限内の警報器が正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。次の事項は、容易に点検・処置できる内容です。点検依頼の前にぜひご確認ください。

症　状	原　因	処　置
表示灯が点灯しない	●電源プラグがはずれている ●停電 ●電源ブレーカーが切れている	**●電源プラグを差し込む** **●ブレーカーを入れる**
テストガスで警報ブザーが鳴らない	●ガス検知部を間違えている ●テストガスにガスがない	**●正しい位置で点検** **●新しいテストガス(SH99001)を購入する**
ガスもれの様子がないのに警報ブザーが鳴った	●近くでスプレー、殺虫剤、シンナーなどを使用 ●酒、みりんなどの濃い蒸気がかかった ●濃厚なタバコの煙がかかった	**●窓やドアを開け換気する**

4. ご不明の点は

この警報器についてお気付きの点、ご不明の点がありましたらお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口（26ページご参照）までご連絡ください。

●保証書はこの取扱説明書とともに大切に保管してください。

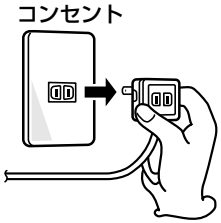
7.警報器のお手入れ方法

⚠注意

1. 必ず行う

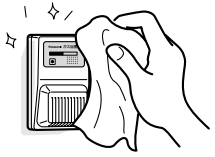
警報器の表面が汚れたりしてお手入れをされる場合、電源プラグをコンセントから抜き、水または石けん水を浸した布をよく絞ってからふきとってください。
ふき終わったら電源プラグをコンセントに接続し、「4. 警報器の点検方法」にしたがって作動を確認してください。
（内部に水が浸入しないよう注意してください。）

※中性洗剤を使ったときは、しばらく警報ブザーが停止しないときがあります。



他の機器（住宅情報盤など）と接続している場合

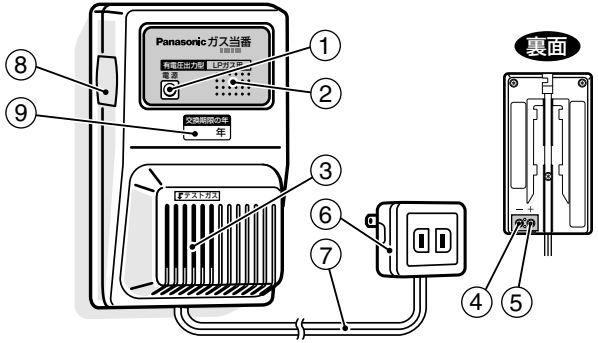
●コンセントから電源プラグを抜いたり、信号端子から信号線を取りはずすと、他の機器（住宅情報盤など）から警報が鳴る場合がありますので、コンセントから電源プラグを抜いたり、信号端子から信号線を取りはずさないでお手入れをしてください。



2. 禁止

ベンジン、シンナーはご使用にならないでください。警報器本体の表面が傷つきます。

8.各部の名称とはたらき



①**表示灯（赤）**……●電源を入れると点滅し、作動状態になると点灯します。
●ガスを検知し、ガス濃度が警報設定値に達すると点滅します。
②**警報スピーカー**…警報ブザーが鳴ります。
③**ガス検知部**……ガスを検知します。
④**信号端子**㊀
⑤**信号端子**㊉
⑥**電源プラグ**……予備コンセント付プラグ（アドオンプラグ）は最大1500Wまでの電気製品に使用できます。
⑦**電源コード**……長さ3m
⑧**検定合格証**……高圧ガス保安協会の検定に合格した製品であることを証明しています。
⑨**交換期限ラベル**…本警報器の交換期限を表示しています。

9.仕　　様

●**対象ガス**……液化石油ガス(LPガス･プロパンガス)
●**警報ガス濃度**……爆発下限界の1/4以下
●**検知方法**……半導体方式
●**警報方法**……表示灯(赤)点滅(自動復帰式)
……ブザー断続音(ピッピッピッ)
……即時警報、即時発信型
●**電　　源**……AC100V　50/60Hz
●**消費電力**……通常時 2W／警報時 4W
●**外部出力信号**
2段階有電圧出力…通　常　時　DC6V$^{+0}_{-1}$
…警　報　時　DC12V$^{+3}_{-1}$
…電源OFF時　DC0V$^{+3}_{-0}$
●**使用温度範囲**……−10℃〜+40℃
●**電源コード**……長さ3m
予備コンセント付プラグ(アドオンプラグ)
●**寸法・質量**……タテ120mm×ヨコ70mm×タカサ41mm
約300g

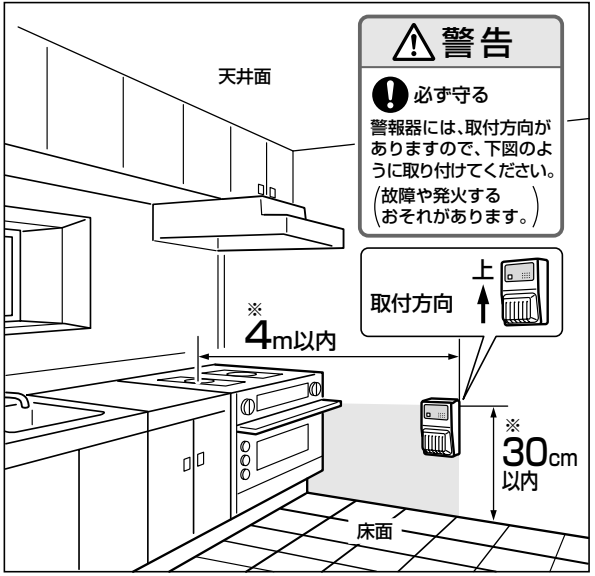
付 属 品

●取扱説明書(保証書付き)
(本紙)……1冊
●警告表示「警報器が鳴ったら」
ステッカー……1枚
●取付金具……1コ
●両面テープ……1枚
●取付ネジ(3×12)……2本
●コード支持金具……2コ
●テストガス……1コ

10.取付位置

⚠注意

❶LPガス(プロパンガス)は空気より重く、下のほうにたまりやすいので、床面から30cm以内の高さで、ガス器具やコックの最も遠いところより水平距離で4m以内の位置に取り付けてください。



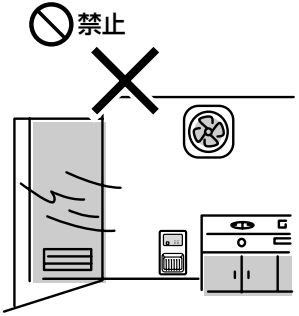
●上図※印(2ヵ所)は警報器を含みます。

10.取付位置

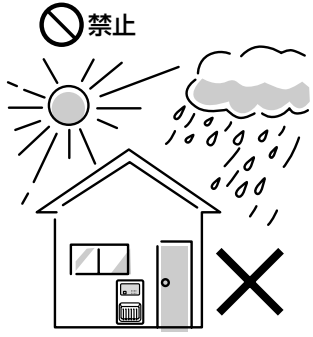
⚠注意

❷次のような場所には取り付けないでください。誤動作や故障、または検知が遅れる原因となります。

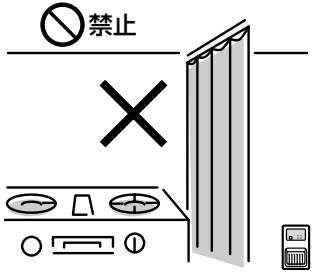
①ドア付近など風通しのよい場所・すきま風の入る場所



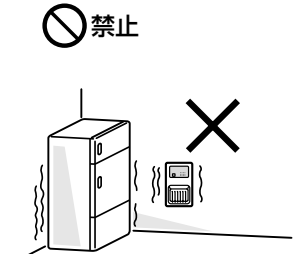
③屋外・屋側



②カーテンウォールなどで仕切られる場所

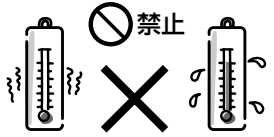


④振動、衝撃のはげしい場所



⑤浴室内・水のかかる場所・水滴のつく場所

⑥取付場所の温度が−10℃を下まわる、あるいは40℃をこえる場所

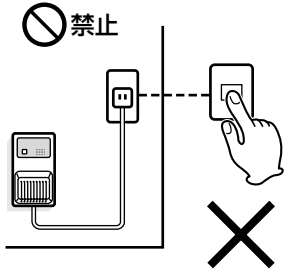


⑦水や煮こぼれなどの液体がかかる場所

⑧台所設備などでさえぎられている場所

⑨使用時しか電源を入れない場所

（ビルなどの湯沸室で、夜間電源を切る場所）



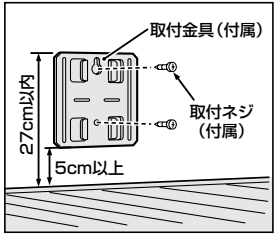
11.取付方法

⚠警告

必ず守る　警報器には、取付方向がありますので、図のように取り付けてください。（故障や発火するおそれがあります。）

1. 取付位置を確認する。

●壁面の材質、強度およびAC100Vのコンセント位置を確認してください。

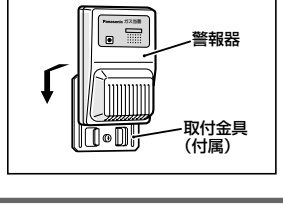


2. 取付金具を取付ネジで壁面に固定する。

●両面テープは仮止め用です。
●本体取り付けの都合上、取付金具は床面より5cm以上離して取り付けてください。

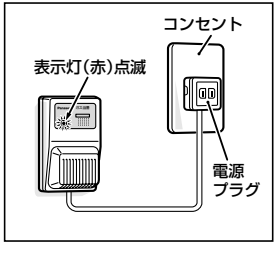
注 石材またはコンクリート材に取り付ける場合は、お買い求めの販売店に相談ください。

3. 警報器裏面を取付金具にはめ込む。



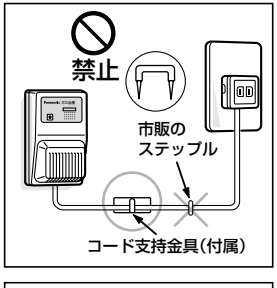
4. 電源プラグをコンセントに差し込む。

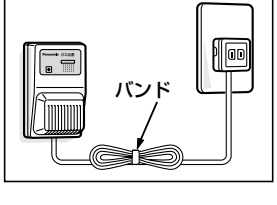
●表示灯（赤）が点滅している間（約1分～2分間）は、警報器が作動状態に入る準備時間です。この時間内は、ガスがかかっても警報ブザーは鳴りません。
●警報器が作動状態になると、表示灯（赤）は点灯します。



5. 電源コードをコード支持金具で固定する。

●電源コードが長すぎる場合は、コードを切ったり吊り下げたりしないで、バンドなどでまとめ、固定してください。





6. 作動テストを行う。

●「4.警報器の点検方法」にしたがって、作動を確認してください。

12.保証書・警告表示へ貴店名の記入

必ず行う

取扱説明書 警告表示(「警報器が鳴ったら」ステッカー)の所定の欄に貴店の名称と連絡先をはっきりと記入してください。

保証書の所定の欄にお客様のお名前・住所・郵便番号・電話番号、貴店の名称・所在地・郵便番号・電話番号をはっきりと記入してください。

13.お客様への勧告事項

お客様に次の事項を説明のうえ、ご理解を得てください。

必ず行う

①この説明書をよくお読みのうえ、正しく使用していただくこと。

②この説明書には、保証書が付いているので、大切に保管していただくこと。

③添付の 警告表示(「警報器が鳴ったら」ステッカー) をよくお読みのうえ、目につく場所に忘れずに貼っていただくこと。

14.出力端子への接続方法

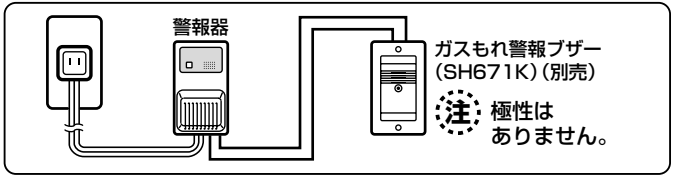
⚠危険

●出力端子にAC100V電源を接続しないでください。
内部回路が破損します。

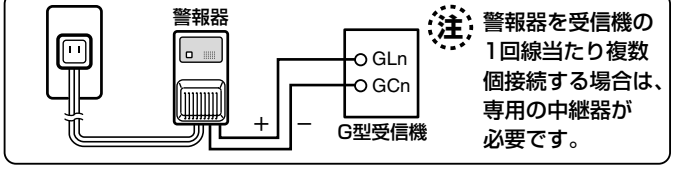
■接続方法

注 出力端子には、極性があります。
極性を間違わないよう接続してください。

●ガスもれ警報ブザー(SH671K)(別売)への接続方法



●当社G型受信機への接続方法



■外部出力電圧

	無通電時	通電開始初期	通 常 時	警 報 時
外部出力電圧	0V	DC6V	DC6V	DC12V

15.お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

●修理に関するご相談は……

パナソニック エコソリューションズ修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号) 0570-081-365

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。365日／受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などは下記の電話番号へおかけください。

大阪 ☎06-6906-1090

札幌 ☎011-261-6401㊟ 名古屋 ☎052-551-7900㊟

東京 ☎03-5392-7190㊟ 福岡 ☎092-622-0531㊟

※㊟印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合…**06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル …**0120-878-236**

※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

便 利 メ モ （おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	SH 1274
販 売 店 名	電話（　　）　　ー		
お客様ご相談窓口	電話（　　）　　ー		

パナソニック株式会社　システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
電話 0120-283338 FAX 0120-551626
© Panasonic Corporation 2012

MEMO

MEMO

液化石油ガス用ガス警報器 保証書

品名 ガス当番 LPガス用
（AC100Vコード式・有電圧出力型）

品番 SH 1274
型式 POVPOK-1

このたびはガス警報器をお求めいただき誠に有難うございました。
この製品は厳重な品質管理および検査を経て、高圧ガス保安協会の検定に合格したものであります。
したがって正常な使用状態では故障の心配はありませんが、保証期間中万一異常を生じた場合は、速やかに販売店に連絡し、本書を提示してください。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

次の要領で下記の者が点検または交換いたします。

- **保 証 期 間**……警報器本体に貼り付けられた交換期限ラベルに記載された期限内。
- **保 証 適 用**……取扱説明書に基づく正常な使用状態で製造上の責任による故障の場合は無償で交換します。
- **保証適用除外**……裏面に記載してある事項の場合。
- **保 守 点 検**……警報器の異常などのお申出がありました際は無償で次の保守点検をいたします。ただし、集中監視型警報器については、別途保守契約によります。
  （1）テストガスまたは点検具（チェッカー）を使用しての作動テスト。
  （2）誤報発生の有無の確認（聴取による。）
  （3）設置場所の適否についてのチェック。

（実施者） 販 売 者	〒 ☎

（販売店は必ず記入してください。）

（保証者） 発 売 元	パナソニック株式会社 システム機器ビジネスユニット 〒514-8555　三重県津市藤方1668番地 TEL 0120-283338（フリーダイヤル）

見本